

○令和4年8月23日 地域活力向上対策特別委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて審査を行っております。

地域活力向上対策特別委員会では、今年度のテーマを「地域の活性化につながる交流の推進について」及び「県産農産物の消費拡大について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、高松港玉藻地区-10m岸壁（高松市サンポート）を視察し、岸壁でのクルーズ客船の受入対応、高松港におけるクルーズ客船の寄港状況、岸壁の延伸・浚渫（しゅんせつ）の取組みなどの説明を受け、質疑を行いました。



次に、高松市屋島山上交流拠点施設「やしまーる」（高松市屋島東町）を訪問し、施設を視察しながら、施設整備の経緯や施設の概要と特徴、今後の活用方法などの説明を受け、質疑を行いました。



最後に、高松盆栽の郷（高松市国分寺町）を訪問し、施設の概要やイベント等の活動内容、今後の取組みなどの説明を受け、質疑を行った後、施設の視察を行いました。

